

国登録文化財

# 板取宿の茅葺き民家 増尾家が登録文化財に

文部科学省に設置される文化審議会は、3月11日に開催された同審議会での文化財分科会において登録有形文化財(建造物)の新たな登録物件について審議し、南越前町板取にある甲造り型の茅葺き民家「旧増尾家住宅主屋」を登録するよう文部科学大臣に答申を行ったことが発表されました。町内における登録文化財件数は18件となります。

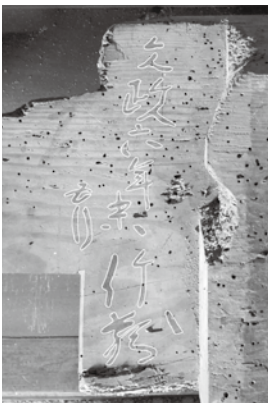


増尾家は、かつての北国街道の宿場町・板取において代々旅籠(はたご)を営んでいました。現在の建物(梁間4間、桁行6・5間)は明治時代初期に建て替えられたものです。平成の改修工事で取り替えた柱から文政6(1823)年の年

号が入った墨書が見つかっていることなどから、建物の創建時期は江戸時代後期まで遡る可能性があります。

建物の外観で特徴的なのは、入母屋造りの屋根前面を切り上げた甲造り型の茅葺き屋根です。かつては滋賀県湖北地方の北国街道沿いの民家にも数多く見られた型式ですが、周辺で現存しているのは増尾家とその南隣の竹澤家のみとなっています。

建物の内部は土間と板敷き、畳敷きの間がありますが、入口には間口いっぱい土間が広がり、その奥は棟通りに柱が建ち左右2列に部屋が分かれています。こうした間取りは「2列縦型間取り」といわれ、越前・若狭の民家にはみられない板取特有のものが引き継がれています。



▶ 柱に残る墨書「文政六年末 五月 竹蔵」

全国巡業企画

# ラウンドトリップ搭乗者募集中

南越前町では、地方創生の取り組みとして「流動創生事業」を推進しています。本事業の一つとして、地域の活性化等に取り組んでいる全国各地の活動者を訪問し、地域の仕事をお手伝いしながら巡る企画「ラウンドトリップ」を実施しています。昨年参加した方々からは「南越前町良かった」「いろんな地域の人と話せて良かった」といった声をいただきました。



ご好評を受け、平成28年度もゴールデンウィークに同企画を開催させていただきました。これが決定しました。これにあたり、一緒にワゴンに乗って全国を旅する参加者を募集します。

**実施期間** 5月1日(日)～5月13日(金)

※途中乗車・下車可能です。

**訪問予定地域**

四国、中国、九州地方(調整中)

**参加費** 無料

**参加者募集期間**

3月14日(月)～4月4日(月)

**応募について**

地域滞在中は、農作業やDIYなど地域での活動に従事したり、また宿泊は空き家や空き部屋で寝袋を使ったり

など、観光旅行とは異なり、環境が整備されていない中での活動、宿泊が予想されます。このため、体力に自信のある方、地域住民や他の参加者と仲良くできる方を募集します。

また、日程や参加者数等の事情により、希望いただいた方全員が搭乗できない場合があります。ご了承ください。詳細は、町ホームページをご覧ください。どうか、企画財政課までお問い合わせください。

町ホームページ

<http://www.town.minamiechizen.lg.jp/>

ラウンドトリップ特設サイト

<http://roundtrip.strikingly.com/>

企画財政課 ☎ 47-8013

都市と地方の連携で人の流れを創ります。

流動創生 で検索!

**流動創生**  
Caravan Project



DIY (Do It Yourself) の略

DIYとは、住まいと暮らしをより良いものにするために、自らの手で快適な生活空間を創造すること。